

令和3年度 豊岡市立三江小学校 学校経営方針

校訓 強く 正しく 睦まじく



<学校教育目標>

命を輝かせる 三江っ子に

～「あいさつ・いのち・うんどう・えがお・おもいを表現」を子どもたちに～



<めざすこども像> ～夢や目標に向かい、自分とふるさとの未来を切り拓く子～

- 自ら考え、行動する子
- 心と体を鍛え、最後までやり抜く子
- ふるさとを誇りに思い、ふるさとを語れる子
- 5つの力：「自立する力」「学ぶ力」「課題を解決する力」「人とつながる力」「未来を創る力」

<めざす学校像>

- ①「学び合い」「学ぶ喜び」に満ちた、活力あふれる学校
- ②自分の思いを表現し、一人一人が認められる学校
- ③保護者・地域から信頼され、変化に対応できる学校

<家庭・地域との連携>

- ①望ましい「生活習慣・学習習慣」の確立と定着に共に取り組む
- ②「おうち読書の日」の設定と「読書活動」の推進に共に取り組む
- ③「眠育」「食育」「情報モラル」等の心身の健全育成に共に取り組む

<めざす教師像>

- ①子どもと向き合い、子どもの声を聴き、喜びを共有できる教師
- ②「学びに向かう力」の涵養をめざして授業実践のできる教師
- ③豊かな人間性と教育愛にあふれ子どもと共に学び続ける教師



<今年度の重点課題> 実践のキーワード：「変えられる」「広げられる」「選べる」

◎子ども理解の推進

- 子どもに寄り添い、子どもの声を聴き、子どもの事実から学ぶ「指導・支援」を実践する
- 特別支援教育の視点、愛着形成の視点、個性・特性等、内面の多面的・総合的理解に努める

◎授業研究の推進

- 新学習指導要領がめざす「資質・能力」の育成の視点から「授業づくり」を推進する
- 非認知能力（やり抜く力・自制心・協働性）の視点を活かした「授業づくり」を推進する

◎課題教育（特色ある教育）の推進

- 「コウノトリとの共生」を中心に環境教育の充実を図り、「命の教育」を推進する
- 「読書活動」を活用した学習活動の充実を図るとともに、新たな読書活動の取組を創造する

◎「子ども同士・子どもと教師・教師同士」の心を通わせ、「自己肯定感・自己有用感」の涵養を図る

- 「自己受容」「マインドセット」の視点をもとに「ピア サポート」体制の構築に努める

<具体的な取組事項>

<こころの力>

- 生活目標の設定と啓発
- 縦割り班活動の推進
- ふるさと教育の充実
- 演劇ワークショップの活用
- 福祉体験活動の推進
- 地域教材を活かした環境教育

<あたまの力>

- 自ら学び考える授業の推進
- 「対話的な活動」の推進
- プログラミング教育の充実
- 読書（読作）活動の充実
- 家庭と連携した学習習慣の確立と実践

<からだの力>

- 運動時間・外遊びの保障
- 「姿勢・体幹」指導の推進
- 「眠育」指導の推進
- 基本的生活習慣の確立
「早寝・早起き・朝ごはん・省テレビ（メディア）」

◎家庭・地域との連携：「三江の子は三江で育てる」

- ・早ね、早起き、朝ごはんはしっかり食べよう！
- ・テレビやゲームは時間を決めて、家庭学習の習慣作りを！
- ・忘れもののゼロ！

（三江PTAスローガン）